

	公表	事業所における自己評価総括表
--	----	----------------

○事業所名	きらとまなぶ			
○保護者評価実施期間	2025年3月10日 ～ 2025年3月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数)	12
○従業員評価実施期間	2025年3月10日 ～ 2025年3月31日			
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年4月24日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門的な資格(保育士、社会福祉士など)を持った職員が多いので、細やかな支援ができています。	保護者様が子育てに対して不安や気になることなどが相談しやすい環境になるように心がけています。	保護者様への相談事への助言やアドバイスの仕方についての研修などを行いながら、資質向上につなげていきたいと思っています。
2	さまざまな研修に参加しています。 外部研修があった際には、伝達研修も行っています。	年間スケジュールを作成し、その中で外部から講師を呼んだり、YouTubeなどを使って簡単に学べる環境を作っています。特にYouTubeでは、会社のLINEの中に流すことで参加が難しい人にも見やすいようにしています。	今後は研修班がしっかりと起動し、研修の年間スケジュールを作成するうえで、負担にならないようにどうするかも話し合っていきたいと思っています。
3	職員一人ひとりが向き合って子どもに接することで、関係性につながって、利用に満足していただく方がたくさんいらっしゃいます。	子ども達の特性などをしっかりとみたらうで、言葉かけなどを考えながら行っています。しんどいことがあったとしても、最後は楽しかったと思えるように日々取り組んでいます。	特性への研修などは行っていますので、未就学児にたずさわるうえで重要な定型発達の研修なども行っていきたいと思っています。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育園や幼稚園などの地域へとの関わりやイベントの招待など、地域との関わりが少ないです。	地域の中学校のイベントに行ったり、近くの広場のイベントに参加はしていますが、地域の子ともだちと触れる機会は少ないと思っています。地域の小学校なども関わりづらさがあるのが現状でもあります。	・今後、他事業所と連携しながら、イベントなどを開催する中で地域の子とも達と関わる時間を作っていきたいと思っています。 ・公園に遊びに行った際に関わる時間を作るもの検討していきます。
2	活動プログラムなどが同じになってしまうことがある。	同じ活動をすることで、成長する部分もありますが、準備不足で同じになってしまうこともあります。	・楽しめる取り組み、成長を促す取り組みなど色んな要素をとりいれながら再度考えていきます。 ・同じになってしまっている際には、色々な職員から意見を貰い考えていきます。 ・業務改善をしていきます。
3	保護者会は開催していますが、兄弟同士の関りなどはあまり取り組めていない。	・招待する場を作れていない。	・保護者会も含め、年間行事のなかで取り組めるように考えていきます。 ・他事業所とも交えて合同で行うなど検討していきたいと思っています。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 きらとまなぶ

公表日 2025 年 5月 2日

利用児童数 16

回収数 12

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	2	1		もう少し広ければいいなと思いました。 同意見(1)	子ども達の人数が多い時には、部屋を分けて使ったり、なるべく密集しないようには配慮をさせていただいています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	9	1		2	職員がたくさんいてるので安心です。	子ども達の人数により職員が少ない日などがありますが、基本的には配置基準は満たしながらの配置にしています。子ども達の様子に応じて多く配置することもしています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	3				玄関の段差、ドアがあるなど完全なバリアフリーではありませんが、手を挟まないようにクッションをはさんだり対応しています。不安なところなどがございましたら、いつでも相談してくださいね。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	10	1		1		子ども達が過ごしやすいように配慮はしていますが、足りない部分等ございましたら、教えていただけたらと思います。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11	1				基本的には保育士や社会福祉士、児童指導員など数多くの職員が配置しています。発達についての研修なども毎年度行い、職員の資質の向上になるように努めています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10	1		1		令和6年度より支援プログラムの公表が義務化になりました。改めて、私たちも支援の仕方などを見直しながら努めていきたいと思っています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12					
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11			1		児童発達支援計画の細かく5領域の記載は増え、細かく説明もできていない部分もあるかと思います。その都度気になることがあった際には聞いてくださいね。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11			1		同じ遊びを繰り返すことで身につくこともありますので、繰り返すことを大事にする部分と、未就学児だけが参加する大型絵本の時間なども作りながら工夫しています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	8		1	3	地域のイベントに参加出来て喜んでます。	地域のイベント(高石のボラフェスや和泉市のフェスなど)に参加してはいますが、子ども達との交流はしていないことが現状にあります。まずは他の事業所との交流をしつつ、地域のイベントに参加しながら交流の機会を作りたいと思います。
保	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11			1		契約の際に説明をしていますので、分からない所がございましたら、いつでも聞いてくださいね。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11		1			説明が不十分な部分もあるかと思うので、分からない所、詳しく聞きたいところなどはいつでも仰ってくださいね。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	1		1		同法人の相談支援より研修会などの情報提供をさせていただいています。今後も法人より色々な研修のご案内を送らせていただきたいと思います。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	11	1				面談は別で、運転手がもう一つの事業所のこともあるかと思っています。その際には申し送りをしっかりとしていきたいと思っています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	1				子育てに対する不安などがある際にはいつでも聞いてくださいね。

